

一貫して引き下げ求め 市長退職金 2190万円に

一貫して引き下げを求めてきた市長退職金。3月市議会に引き下げが提案されましたが、それでもまだまだ高すぎると日本共産党は修正提案しました。
3人以上で議案を提案する権利があります。権利を活用して提案したものです。

宇佐や日田でも半額カット

4年ごとに約2620万円支払われる市長退職金の問題は、日本共産党市議団の市民アンケートで一番関心が高く、8割の方が高すぎると答えています。アンケートに寄せられた声は、「高過ぎてあきれます」「税金を払っている私たちは40年勤めてもせいぜい五、六百万というのに、民間では退職金が出ないところがふえていくのに、そんなに払う必要はない」などたくさん批判がありました。



提案理由説明するえんど久子市議 3. 17.

市長提案の条例改正案は、市長は4年分約2620万円を約2190万円に、副市長は約1499万円を約1272万円に引き下げしようとするものです。

せめて半額カットを

市民生活は本当に大変な中、その程度の引き下げでは不十分です。そこで、日本共産党議員団として修正案を提案しました。修正案は、現行の市長・副市長・教育長・水道局長の退職金を、すべて半額カットしようとするものです。4役5人分の退職金の合計金額で、3400万円ほどの削減となります。せめて、これくらいは削減をしなければ、市民は納得しません。

さらに引き下げを

この修正案に賛成した議員は、日本共産党の3人を含む計7人で、否決され、市長提案の条例案が可決しました。その結果、市長退職金は4年分で430万円引き下げとなり、2190万円となりました。今後ともさらに引き下げ目指してがんばります。



えんど久子のホームページ「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。「えんど久子」で検索すれば見られます。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

TEL・FAX 平野文活21-6749・野田紀子22-9253・えんど久子25-7630
<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.462
2011. 4. 3.

えんど久子市議が求める

介護保険の負担を抑えるために

1年後には介護保険料の値上げ

えんど久子市議は、3月の市議会で介護保険の問題についても質問しました。1年後には介護保険料の引き上げが予想されます。介護保険料の負担、特に低所得者の負担を抑えるために、保険料の段階設定を中津市・宇佐市は7段階に、大分市は8段階にしています。このことを紹介し、えん

ど市議は「別府市は今6段階だが、大分市などのように7段階・8段階にして負担を抑えられないか。その努力が必要だ」と求めました。

市は「より負担能力に応じた保険料となるよう保険料段階を増やすことも、今後検討していきたい」と答弁しました。

介護サービスを受けない人16%

今回の質問で、別府市の介護認定を受けている人は6262人、そのうち介護サービスを受けている人は5269人、93人、15.9%の人は認定を受けているがサービスは受けていないことがわかりました。

今後とも、安心して必要なサービスが受けられるよう、負担を抑えるようがんばります。



介護保険教室

介護予防・健康づくりをすすめて

介護の必要がなく健康に過ごせることは何よりも幸せなことです。えんど久子市議や野田のり子市議はこれまでも健康づ

くりや介護予防に力を入れるよう求めてきました。介護保険料や国保税の負担を抑えることにもつながります。

別府市議会のホームページで市議会の映像が見られます。ご覧ください。